

トライアスロンワールドカップ[®] (2020/宮崎) 特別強化イベント パラトライアスロン男女競技説明

2020年10月25日(日)開催



スポーツ庁補助助成対象事業

公益社団法人日本トライアスロン連合 (JTU)

本イベントは、新型コロナウイルス感染症対策として、集合しての競技説明会を15分以内に短縮し、本部周辺にて「競技説明資料」の変更点、レースコンディションを中心に実施致します。

競技に必要な主な内容は、この「競技説明資料」を必ずご確認ください。

選手、ガイド、関係者は「本競技説明資料」及び「アスリートガイド」を理解し、当日に備えてください。

ご質問・事前確認事項は、次にご連絡下さい。

問い合わせ先 JTU事務局 <jtuoffice01@jtu.or.jp>

本イベントは、「JTU競技規則」、「ITU競技規則」、「本イベントローカルルール」に基づき、新型コロナウイルス感染症対策としての「スポーツ活動再開ガイドライン」に沿って開催致します。

内容をご確認頂き、感染防止にご協力をお願い致します。

<https://www.jtu.or.jp/hjueuewohu83kjd/>

人との距離を2m以上保ち、自他の感染予防、安全への各対策を励行し、周囲への気遣いをお願いします。密な状態とならないよう、人との距離を2m以上空け、マスクの着用をお願いします。ただし、戸外での練習時には、集団化しないことが大事ですが、マスクの着用は必要ありません。

手洗いの徹底をお願いします。

Triathlon Safety for racing

新しい習慣を身につけよう

ヘルスチェック



レース前は必ず
ヘルスチェックを

手洗いと消毒



こまめな手洗いと消毒

時間に余裕をもった行動



受付や準備には
余裕をもとう

オンラインの活用



オンライン受付や
説明会を活用しよう

ソーシャルディスタンス



スイム・バイク・ラン・ウォーミングアップ
いつでもソーシャルディスタンス

ゴミ捨てゴミの分別



ペットボトルや紙コップは
ゴミ箱へ

ハグや握手は控えよう



健闘は気持ちで
たたえあおう

応援は拍手で



応援は拍手でおくろう

周囲への注意と配慮を



行き・帰り・宿泊先でも
注意と配慮を忘れずに

Technical Official

技術代表

伊藤 一博

(JTU技術委員会委員長)

審判長

鹿嶋 晋

(JTU第1種公認審判員)

Technical Official(審判員)

宮崎県連合・九州ブロック

Schedule & Timetables

- 07:00-08:00 選手受付（本部テント）
検温を行います。
- 07:00-08:45 トランジションオープン
- 08:00-08:15 競技説明会(本部テント周辺)
- 08:15-08:45 スイムウォームアップ
- 09:30- 最終受付※アンクルバンド配布
- 09:40- パラ・第1レース 1組目 PTWC,PTS
- 10:00-10:40 パラ・第1レース 2組目 PTVI
- 10:30- 最終受付※アンクルバンド配布
- 11:40- パラ・第2レース 1組目 PTWC,PTS
- 12:00-12:40 パラ・第2レース 2組目 PTVI

Registration

受付(本部テント)25日7時00分から

- ・マスクを着用し、ソーシャルディスタンスを保ってください。
- ※非接触型体温計にて体温を計測します。

※配布物

(前日、宿泊ホテルにて各自へお渡しします)

- ・ボディーマーキングシール4枚(両腕・両足)
- ・スポンジ(シール貼り用)
- ・スイムキャップ
- ・マスク5枚(個別包装)

The course

スイム 300m (300m × 1周)

バイク 7.2km (1.8km + 4周)

ラン 2km (1km × 2周)

Swim course

300m × 1laps=300m 第1ブイまで140m

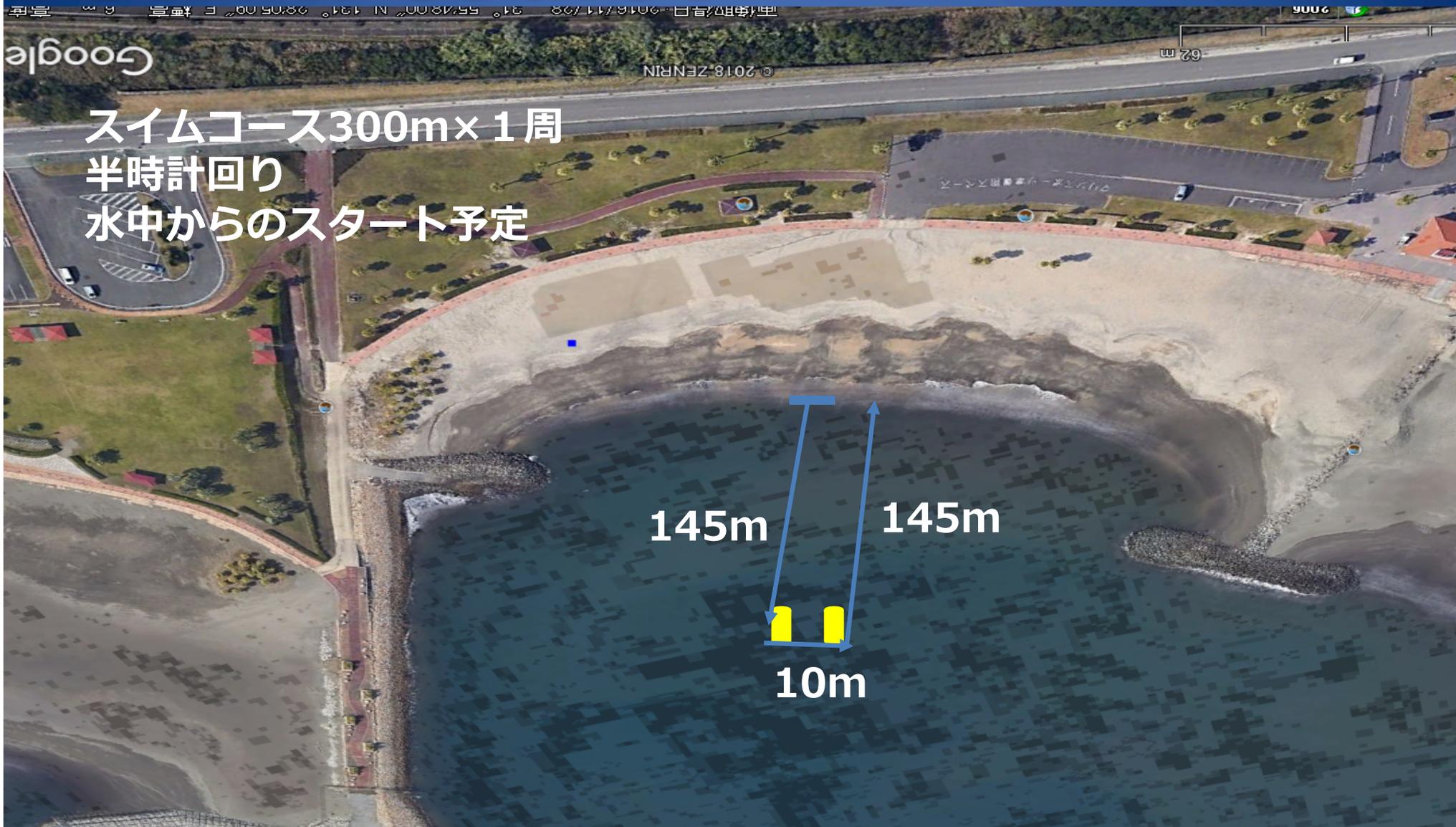
ウェットスーツ着用可否発表

10月25日(日) 8:00

※10月14日(水)計測時 水温24.1℃

※当日の気象状況は、本部テントに掲示します。

Swim course



スイムコース300m×1周
半時計回り
水中からのスタート予定

145m

145m

10m

Pre-start procedure

集合

スタート**10分前**までに**マスクを着用**し、スイム会場に集合

・アンクルバンド配布

※早めの集合をお願いします。

選手紹介

マスクはスタート位置へ向かう際に、ごみ箱に捨ててください。

名前を呼ばれたらTOの指示の元、

スタート位置(水中)へスタートサポートTOと進んでください。

水中からスタートします。

直前まで着用の上着預託⇒アスリートラウンジに移動致します。

Start procedure

水中、浜のスタート(クラス毎 予定)

※参加選手の状況により、変更する場合も有ります。

On your mark→エアフォン

やり直しは行いません。

フォールススタートは、トランジションで
10秒のタイムペナルティー

Transition area

※準備中も含めマスクを着用して下さい。

自立式バイクラック

PTVI1ーPTVI3; TRI6
PTS2ーPTS5; TRI2-5

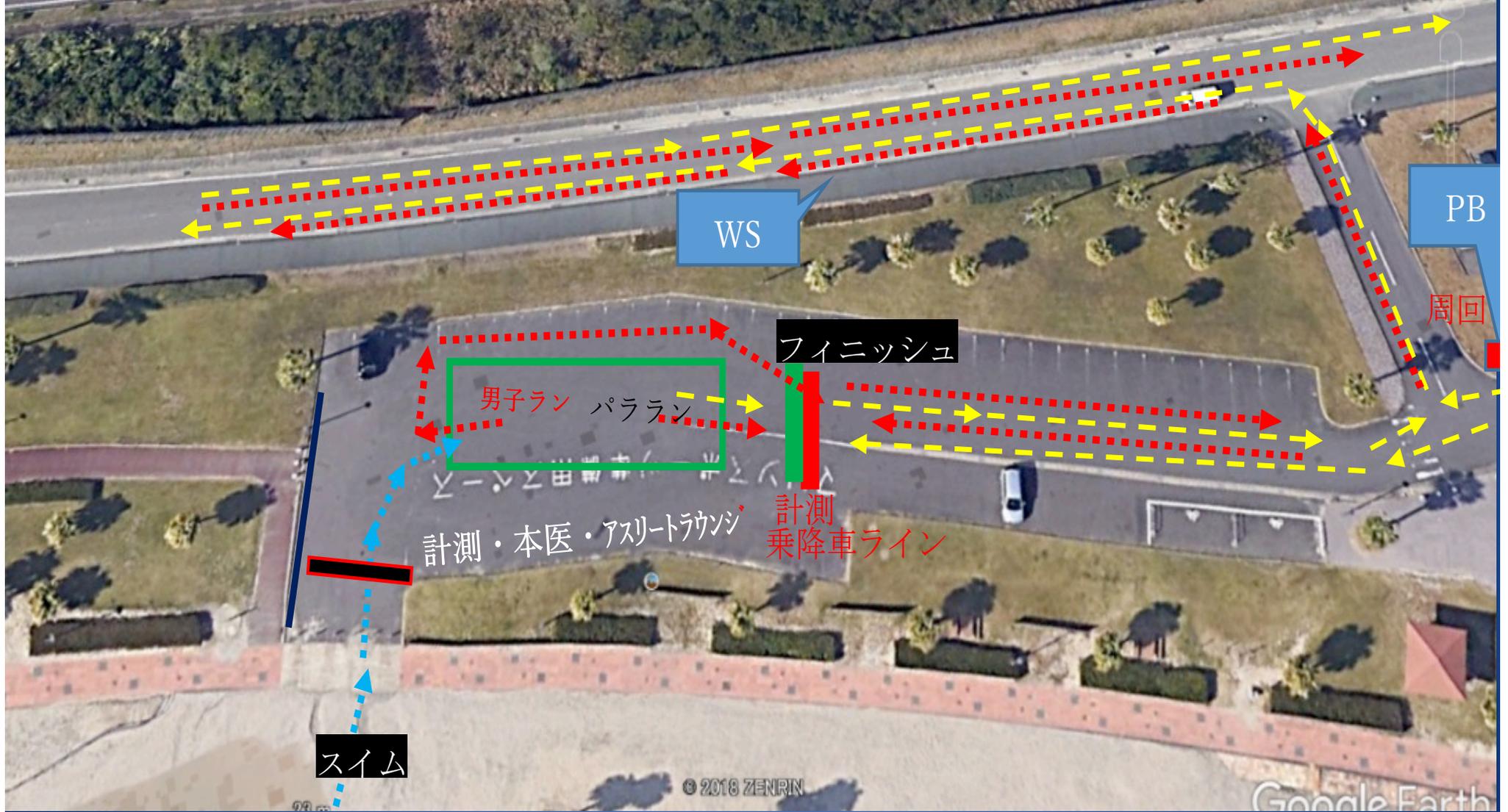
4m × 2mエリア

PTWC1,PTWC2; TRI

セットする際にはランシューズは、ボックスの外、ヘルメットはバイクへセットしてください。

各競技に使用した物については、必ずボックスへ入れて下さい。

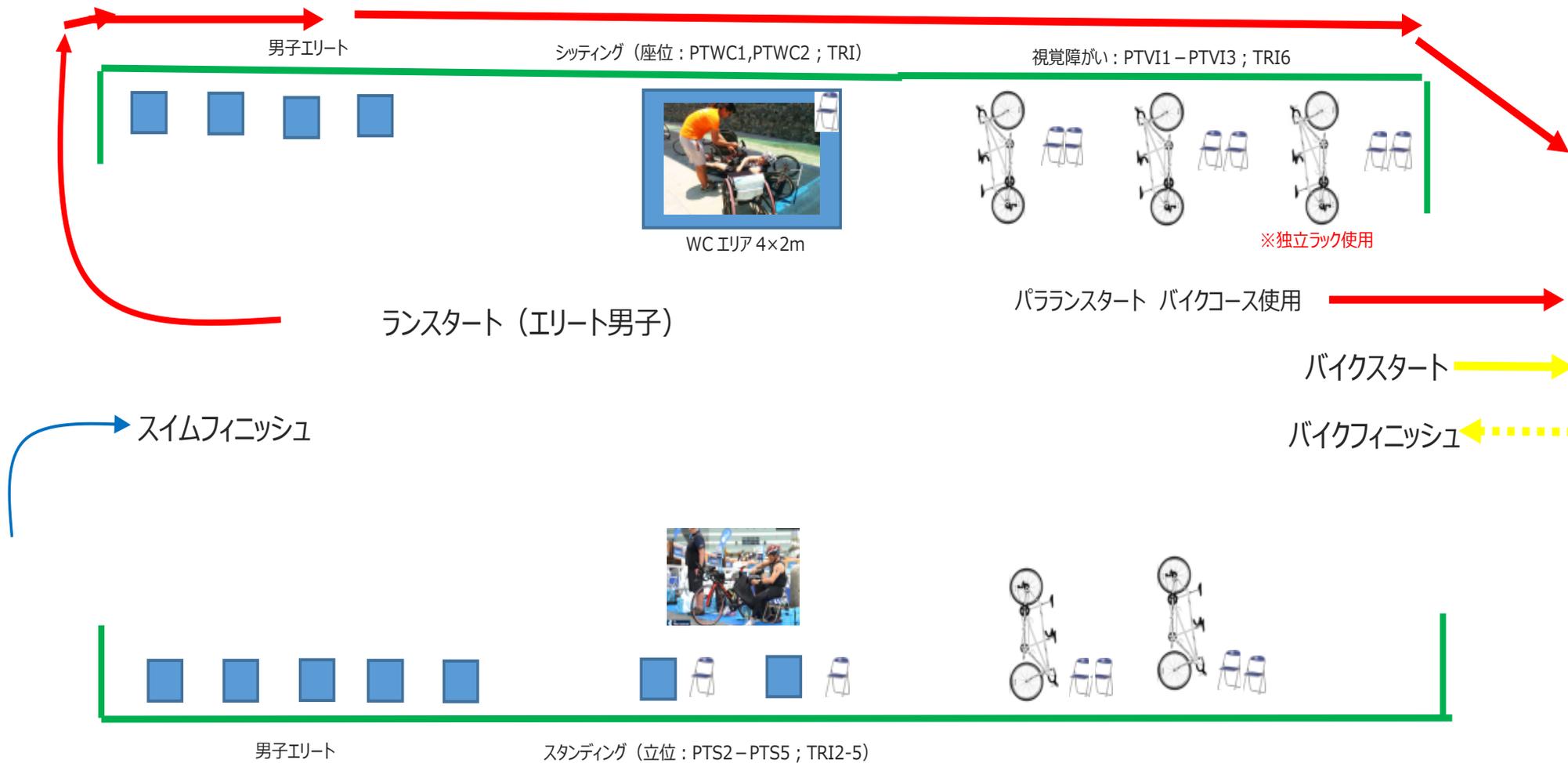
Transition area



降車ライン

ペナルティーボックス

Transition area



Bike course

7.2km (1.8km × 4 Laps)

バイクシューズ :

2周回目に入るまでに着用すること。

※着用とは、両足踵がシューズに入っていること。

乗降車ライン

PTWCは、ラインの手前で一旦停止、

TOの「GO！」でスタート

Bike course



トランジション

ホイールステーション

Wheel Station

- ・オフィシャルホイールの提供は有りません。
 - ・周回トランジション側付近、コーン、バー内（指定場所）に選手自身で置いて下さい。
 - ・名前、レースナンバー明記し持ち込んでください。
 - ・競技中、TOの配置はありません。選手自身で交換してください。
- ※競技終了後、速やかにピックアップしてください。

Run course

2周回 (1 km×2 合計 2 km)

- ・ランニングシューズ着用義務。 PTVI1—PTVI3; TRI6
PTS2—PTS5; TRI2-5
- ・周回遅れ対応：ラン（2周回）では周回遅れとなった選手は、先頭ランナーとの併走を避け、早い選手の走路を塞がないように走行してください。
- ・エイドステーション（1か所）

Run course

2周回 1km × 2
バイクコースの一部を使用



エイドステーション

TR

3D

- +

Penalty box

場所：トランジションエリア入口側

方法：ペナルティーボードにレースナンバーと違反コードを
掲示致します。

違反コード

D = 降車ライン違反/Dismount Line Violation **S** = スイムでの違反/Swim Conduct
M = 乗車ライン違反/Mount Line violation **E** = 用具の格納違反/Equipment Outside Box
L = ゴミ捨て違反/Littering **V** = その他の違反/Other Violations

競技終了までに選手自身で止まること
ペナルティーボックスで止まらなかった場合はDSQ
審判員は、停止指示をしません。

Weather forecast

10月25日(日) ※10月15日現在の予報

天気: 晴れのち曇り

降水確率(6-12時): 20%

湿度: 82%

気温: 12°C~22°C

水温: 20°C~24°C

各競技終了後、パラ対策チームの指示に従って解散してください。

記録の速報は、競技終了後希望者に配布致しますので、本部までお越してください。

スポーツ"ツクジ"

